

学認クラウドオンデマンド構築サービスのアプリケーションテンプレート公開のお知らせ

国立情報学研究所 クラウド基盤研究開発センターでは、クラウドでのアプリケーション環境構築を支援するため、「学認クラウドオンデマンド構築サービス」を提供しています。

本サービスでは、あらかじめ用意されたテンプレートを指定して実行するだけで、大学・研究機関が契約している SINET と連携したクラウドに計算資源を確保し、その上で動作するアプリケーション環境のインストールや設定までを用意に行うことができます。

また、いくつかの研究／教育目的のアプリケーションについて、各アプリケーションコミュニティと協力してテンプレートを開発し、情報共有を行っています。

この度、以下のアプリケーションテンプレートを公開いたしました。

各テンプレートは、Jupyter Notebook によりアプリケーションの構築手順が記述されています。

学認クラウドオンデマンド構築サービスで用いている基盤ソフトウェア VCP を用いることを前提としています。

アプリケーションテンプレート (VCP v20.04 対応) の公開

<https://github.com/nii-gakunin-cloud/ocs-templates>

・ LMS テンプレート

Moodle(<https://moodle.org/>)を用いた学習管理システムを構築します。

本テンプレートでは、パスワード認証の他に Shibboleth 認証を利用した Moodle の構築手順と、アップデートを行う手順を記載しています。

・ HPC テンプレート

OpenHPC(<https://openhpc.community/>)で配布されているパッケージを利用して、クラウド上に HPC 環境を構築します。Slurm を利用したジョブスケジューラや Singularity コンテナ利用環境の設定と、構築した HPC 環境でのベンチマークプログラムの実行まで行うことができます。

・ 講義演習環境テンプレート

Jupyter Notebook(<https://jupyter.org/>)を用いた講義演習環境を構築します。

講義演習環境の基盤ソフトウェアには、JupyterHub を講義演習用に国立情報学研究所で拡張した CoursewareHub(<https://github.com/NII-cloud-operation>)を用いています。

CoursewareHub では、教材配布、課題の回答収集、操作履歴の収集等の機能が提供されています。

本テンプレートがお役に立てれば幸いです。

本パッケージのご利用やご質問については以下をご参照ください。

また、学認クラウドオンデマンド構築サービスのお試し環境も提供しておりますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

○問い合わせ先

国立情報学研究所 クラウド支援室

学認クラウドオンデマンド構築サービス窓口：<mailto:cld-ocs-office@nii.ac.jp>

○関連サイト

学認クラウド：<https://cloud.gakunin.jp/>

学認クラウドオンデマンド構築サービス：<https://cloud.gakunin.jp/ocs/>

国立情報学研究所では、引き続き「学認クラウド」として、大学や研究機関にクラウド導入・活用支援を行って参ります。

どうぞよろしくお願いいたします。